



# 学校だより

平成25年度 附属特別支援学校

4月号

4月1日満開の桜の中、新年度が始まりました。進級も入学もおめでとう!!

和歌山大学教授併任で2期目の校長(2年任期)を務めさせていただく赤松純子です。新入学12人、進級入学7人、進級43人の合計62人の児童生徒、そして、転入教員7人を含む教職員合計37人の和歌山大学教育学部附属特別支援学校(略称「わふとく」)のスタートです。みなさま、どうぞよろしく願いいたします。

和附特(わふとく)は、児童生徒の成長発達を第一に考え、今、全国的に大きな問題となっていることばの暴力や体の暴力を排除する安心できる学校です。特別支援教育や小・中・高等学校の教員資格を持つ専門家が、児童生徒一人一人の個性を生かし最大限に伸ばすことができるよう、計画的に実践・研究しています。和歌山大学教育学部の附属校として、大学からの専門的な指導助言を得ながら、また、次代の教員を養成する役割も果たしています。例年、教育実習生として来校する大学生は、児童生徒の良き姉兄としてとても人気があります。

児童生徒の人間関係力や可能性を伸ばすために、近い年齢集団の学級や異年齢集団や他校との交流を通じた学習など、いろいろな活動をします。時には高すぎると思える目標や活動を計画することがあるでしょう。そのような時、もし不安があれば、遠慮なく、いつでも教職員にご相談ください。周囲の意見の違いは児童生徒を迷わせてしまいます。まず、目標や指導方法を教職員と共有・確認したいと思います。また、毎日の生活の積み重ねが重要だと考えています。児童生徒の生涯を見通し自立した生活ができることを目指して、保護者の方のご助力もいただきながら、児童生徒が多くのごことに挑戦し楽しい学校生活を送ることができるようになりたいと思っています。一年後また桜の咲く季節には、希望をもってみんなで次の階段を上に登ることができるように、ご協力をよろしく願いいたします。

校長 赤松 純子

## ○通学指導について

教員の方で、学期始めの他に、毎月定期的に児童生徒の通学指導を行い、安全確認、交通マナー等の指導を行っています。

## ○その他

16日(火)に学級委員・各事業部の所属を決定していただきます。保護者の方に「広報部」「保体部」「進路部」のうち、いずれか1つ所属していただき1年間事業部員として参加していただくことになっております。

## ○4月行事予定

8日(月)着任式、始業式

9日(火)入学式

10日(水)3計測 新小2給食開始

12日(金)視力検査(高) 育友会新旧役員会19:00

13日(土)ふよう会新旧役員会

15日(月)視力検査(小、中) 小1給食開始

16日(火)聴力検査(小、中)

参観日 育友会事業部会

17日(水)歯科検診 尿・ぎょう虫検査(~18日)

18日(木)遠足(高1、2)

19日(金)秋葉山トレッキング(中) 聴力検査(高)

22日(月)耳鼻科検診

23日(火)内科検診

25日(木)中3宿泊学習(~26日) 整形外科検診

26日(金)X線(高1)

30日(火)家庭訪問(~5/1日)

